

総会

震災復興・復旧
支援など実施

泥土リサイクル協

泥土リサイクル協会（木村孟理事長）は9日、名古屋市内で2013年度定時総会を開催した。

冒頭、木村理事長は写真は大根義男前理事長の急逝をしのび、功績を語りながら、「現在諸外国では汚泥処理技術の向上が目覚ましく、さまざまな場面で利用されている。昨年度の東日本大震災ではさまざまな環境問題を日本全土に与え、今現在でもがれき処理の問題などが山積している。震災復興・復旧に向けた支援事業で、国立環境研究所調査委託業務を受注したので、今後、早期に取り組める体制を整えていきたい」と述べた。

議事では、震災復興・復旧に向けた被災地支援や浚渫土砂の再生利用促進、泥



土リサイクルの具体的提言などを実施する13年度の事

業計画案や収支予算案などが承認された。
また当日は、京都大学大学院地球環境学部の勝見武教授による「東日本大震災による災害廃棄物を復興資材に有効利用するための課題と展望」の基調講演も行われた。